



地域と共に

2021年1月号（新年号）

Vol.85

- 新年のご挨拶
- 周産期母子医療センター長 就任のご挨拶
- 新任医師の紹介
- 診療科紹介 第13回 消化器外科
- つぶやき「薬剤師なら『3密』と言えば」

基本方針

1. **患者第一主義** 常に診療を受ける皆様の立場で考え誠実に行動します。
2. **安全確保** すべての診療現場で患者の皆様が安心できる環境を作り、安全で質の高い医療を提供します。
3. **社会貢献** 良質な医療提供を基本として積極的に社会に貢献をします。
4. **公正で透明性のある病院** 高い倫理観に基づき様々な情報を開示します。
5. **働きがいのある職場作り** 創造性、主体性を尊重しあい自由に働きやすい職場を実現します。



<http://www.sagaminojcho.go.jp>



FS522898 ISO9001:2015



人間ドック・健診施設機能評価認定施設



Security

優れた安全対策で皆様を守ります。

Speed

すべてに迅速な対応を心がけます。

Service

先進の医療を快適に提供します。

Sympathy

患者の皆様と想いを共有します。



病院長 今泉 弘

新年あけましておめでとうございます。昨年は新型コロナウイルス感染症の流行により、皆様も今までとはまったく異なった生活を送られたことと思います。世界中で大勢の方がこの感染症に罹患し、命をおとされた方もいらっしゃいました。心よりお見舞いを申し上げます。この感染症の影響は年が明けた2021年にもおよぶことは間違いないと思われます。本年はwith コロナを意識した生活様式を継続しつつではありますが、皆様にとって良い年になりますよう祈っております。

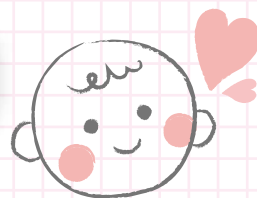
昨年は他の医療施設と同様に相模野病院もこの新しい感染症の対応に振り回された1年でした。横浜のクルーズ船への医療協力、他病院におけるコロナ病棟への人員派遣、空港での検疫業務、病院内における感染防止対策など様々な課題がございました。また緊急事態宣言の時期には健康管理センターで行っている健診業務を休止せざるを得ませんでした。しかし、このような中でもすべての職員が病院としてなすべきことを理解し最善の仕事をしてくれました。この紙面をおかりして当院の職員の皆様に御礼を申し上げます。地域にお住まいの方々、医師会、病院協会、相模原市の行政の方々には日頃より当院へのご指導を賜り心より感謝しております。また、厳しい医療状況をご理解いただき防護具などを寄付していただいた近隣の企業さまに改めて感謝申し上げます。

当院は今年も、これまで以上に地域に必要とされる病院として成長してまいります。健康管理センターでは年々進歩する健診検査を導入するなどをして地域の方々の健康維持、疾患の早期発見に全力を尽くしてまいります。病院としては中規模病院としてのメリットを最大限に活かし急性期医療を提供してまいります。地域のかかりつけ医制度を発展すべく当院からの逆紹介を充実させて相模原市の地域医療に貢献したいと考えております。

相模野病院は、with コロナの今年も感染拡大防止に万全を期し対応しつつ職員一丸となって地域医療に尽力いたします。今後とも皆様のご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



就任のご挨拶



周産期母子医療センター長 望月 純子

この世に第一歩を踏み出すお手伝いをする、それが私たち周産期母子医療センターの役割です。お母さんのお腹の中で、赤ちゃんは羊水に浮かび臍帯から酸素や栄養を受けとっています。生まれた瞬間に肺の羊水を吐き出して肺に酸素を取り込み、自分で体温を保ち、母乳を飲まなければなりません。このうちの一つでもうまく機能しなければ元気に育つことはできないのです。少し早い週数で生まれたり、妊娠中や分娩時にストレスがかかってしまった赤ちゃんは、呼吸のサポートや点滴などが必要になります。一時的に新生児集中治療室（NICU）に入室し専門的な知識を持つ新生児科医によって管理することになります。このNICUが当院の周産期母子医療センターの特徴です。私たちは産科医、小児科医、助産師、看護師がチームで赤ちゃんの誕生を見守り、生まれた瞬間から遅延することなくケアを行い、退院まで育児のお手伝いをします。9月のセンター長就任以来、スタッフ一同と共に診療内容の見直し（分娩費用の値下げ）や産後ケアの導入を行ってきました。コロナウィルスが蔓延している昨今ですが、病院を上げて感染対策を講じています。面会制限や立ち合い分娩の中止など、妊婦さんやご家族の皆様には「我慢」をお願いしておりますが、赤ちゃんを守るためご理解いただきますようお願いいたします。



新任医師の紹介



血液内科
泉山 和久

2020年10月から赴任となりました、血液内科の泉山 和久と申します。一般内科医として、地域医療に貢献できるよう精進致す所存です。ご迷惑をおかけすること多いと思いますが、何卒宜しくお願い致します。



産婦人科
時任 泉湖

北里大学所属3年目の時任と申します。10月から半年間相模野病院でお世話になります。産婦人科医として未熟なところが多く皆様にご迷惑をおかけすると思いますが、日々精進して参ります。至らない点がありましたら、ご教授ください。どうぞよろしくお願い致します。



整形外科
朴 淳志

令和2年10月より整形外科に着任しました。平成30年に聖マリアンナ医科大学を卒業後、昭和大学藤が丘病院、たちばな台病院、旭中央総合病院、鹿児島県の今給黎総合病院にて整形外科の診療に当たってまいりました。患者様の症状・悩みを傾聴して寄り添う診療を心がけます。よろしくお願い致します。

消化器外科

消化器外科部長 石井 健一郎

診療科紹介

第13回



消化器外科・一般外科は現在常勤医 3 名で治療に当たらせていただいております。また北里大学病院の外科より週に 1 回の非常勤医師の派遣をいただいております。胃癌、大腸癌、胆嚢結石、単径ヘルニア、虫垂炎などを中心として消化器全般を扱っています。その中でも鏡視下手術に特に力を入れており、大腸癌、胆嚢結石、単径ヘルニア、虫垂炎では 90%—100% の症例を早期の社会復帰が可能な腹腔鏡手術で行っています。

胃癌、大腸癌ではガイドラインに準じたエビデンスレベルの高い術前あるいは術後の補助化学療法を取り入れて手術を中心とした集学的治療を行っています。胆石では特に高度癒着症例手術では ERCP を用いた ENBD (内視鏡的経鼻胆管ドレナージ) や ETGBD (内視鏡的経乳頭胆嚢ドレナージ) によって術中に胆管解剖を可能な限り確認しながら行い、安全性を重視した低侵襲治療を行っています。単径ヘルニアは主に腹腔鏡下手術 (TAPP) を行っており確実な術中診断のもと患者様それぞれに合ったサイズのメッシュを術中に計測・作成し、再発の少ない手術を心がけています。また腹壁癒着ヘルニアに対しても患者様の状態によっては腹腔鏡手術を積極的に行っています。虫垂炎では従来通りの腹腔鏡を用いた緊急手術を中心に行っていますが、特に病状が進んでしまっていて虫垂切除にとどまらず拡大手術 (回盲部切除や広範な膿瘍形成に対する手術) が見込まれる患者様には IA (Interval appendectomy) も検討しながら適切な方法を選択しています。IA は治療が完結するまでには数か月の時間をいただくこともありますが、まず膿瘍ドレナージや抗生剤による炎症の鎮静化ののち 2-3 ヶ月後に待機的に腹腔鏡手術を行うことによって初診時であれば開腹による拡大手術を要したであろう症例が負担の少ない腹腔鏡手術で施行できることが多い治療法です。

これらのようにこれからも外科医それぞれが研鑽をつみ、①根治性②低侵襲性③安全性のすべてをそれぞれの患者様に実現し地域医療に貢献したいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。



つぶやき

薬剤師なら『3密』と言えば

薬剤部 薬剤部長 樋口 順一

「3密(密閉・密集・密接)」今では世間にすっかり定着しました。でも我々薬剤師的に3密と言えば、薬剤師国家試験で勉強した、「気密・密封・密閉容器」です！懐かしい何十年も昔の事だ！

この「3密」の他に、新型コロナ関係で、「エクモ」もすっかり定着しましたよね。Extra Corporeal Membrane Oxygenation で ECMO。もっと当たり前に使われている PCR (Polymerase Chain Reaction)。そして、「アビガン」「レムデシビル」とか医療職ではない一般の人が普通に知っていて使っているのには驚きです。新型コロナの名称「コビッド」も (Corona Virus Disease, 2019 が由来)。「コビット」じゃないですよ！この響き、「クラビット」と「タリビッド」の発売当時を思い出すなあ、手書きの処方箋の時代に、「クラビットをクラビッド」、「タリビッドをタリビット」と言い、処方箋に書くドクターがいたことを思い出します。

こうしてみると、医療関係の用語は略語が多いと感じませんか。しかも何処かアニメキャラクターの名前に見えそうな名称ばかり、そんな風に思うのは私だけでしょうか？



独立行政法人 地域医療機能推進機構

相模野病院

〒252-0206 神奈川県相模原市中央区淵野辺1-2-30

TEL:042-752-2025(代) FAX:042-754-9543(代)

発行責任者：今泉 弘 企画・制作：企画広報委員会